

国際ロータリー第2500地区第6分區

帯広東ロータリークラブ会報



2014-2015 年度
帯広東ロータリークラブ
会長 西田 重人
幹事 深澤 佳世子
メディア委員長 加藤雄樹

「和 気 藹 々」

第1445回例会

平成26年10月14日(火) 於 アパホテル帯広駅前

■創立: 1984年6月15日 ■認証: 1984年6月18日 ■例会: 毎週火曜日 12:30~13:30
■事務局: 帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場: アパホテル帯広駅前



2014-2015 年度 国際ロータリーテーマ 【ロータリーに輝きを】

2014-2015 年度国際ロータリー会長
ゲイリーC.K.ホアン

ガバナーテーマ 【誠 心 誠 意】

国際ロータリー第2500地区 ガバナー
奥 周 盛

- ◎起 立 齋藤副 S A A
◎友情の握手 齋藤副 S A A
◎点 鐘 西田会長
◎開 会 宣 言 齋藤副 S A A
◎ロータリーソング 齋藤副 S A A
◎ゲスト紹介 西田会長
◎会 食



会長挨拶

西田会長

地区大会全員登録にご協力頂き有り難うございました。まだ収められていない方が若干おられるとお聞きしております。改めてご請求申し上げますのでよろしくお願い致します。一日目の会長・幹事研修セミナーから始まって二日目の本会議三日目の特別講演とありました。地元開催は、精神的にも肉体的にも非常に楽だと痛感しました。でも年を取ってからやることではないなあと感じました。殆どの方が僕より年上かなとも思いましてみなさん頑張ってるんです。当クラブも20人以上の方のご出席を頂き盛り上げて頂きました。



地区大会は、旧知の方々にもお会い出来ますし、年一度の大会です。せっかく登録料をお支払い頂いてるので、まだ一度も出席されたことのない方は、今後は非、出席されるといいと思います。

最後に、二日目の本会議三日目の特別講演にご出席頂きました皆様本当に有り難うございました。

会務報告

深澤幹事

- ①10月21日(火) 18:30
通常夜間例会(お酒は出ません)
②礼文大雨災害寄付金のお願い
現在の寄付金合計27,000円
寄付金受付10月31日まで
◎出席表彰
30年表彰 森 定晴 会員
鎌田 勉 会員
25年表彰 泉 吉太郎 会員
20年表彰 馬淵 輝昭 会員



委員会報告

米山記念奨学委員会 神田委員長

10月は米山月間ということで、今年度も同様に寄付をお願い致します。特に今年度は、高田進会員がカウンセラーとしてイ・スーヨンさんのお世話をされています。全員の方々のをよろしくお願いいたします。



ニコニコ献金

相澤親睦委員

- 西田会長 先週、写真沢山いただきました。ありがとう。
- 西田会長 地区大会多勢さん参加ありがとうございました。
- 西田会長 こんな天気の良い日に出席ありがとうございます。
- 阿部副会長 結婚記念日のお祝いを頂き有難うございました。

- ・**深澤幹事** 写真有難うございます。地区大会出席の方お疲れ様でした。
- ・**板倉会員** 弊社25回「相互電業杯」無事修める事が出来ました。
- ・**神田会員** 写真のお礼として
- ・**馬淵会員** 先週夜間例会の写真を沢山頂きありがとうございます御座居ました。
- ・**上野会員** 結婚記念日のお祝いを頂き有難うございました。
- ・**高橋会員** 今日の例会は職業奉仕委員会担当です。鳥居帯広財務事務所所長をお向えしておりますので、宜しくお願い致します。
- ・**越浦会員** 先週の例会では写真をたくさんいただきありがとうございます。

プログラム

帯広財務事務所 所長 鳥居 克広 様

【日本の財布と管内景況について】

帯広財務事務所の仕事は、財務省の出先機関、金融庁からの委任を受けて、金融機関の監督を行っています。

資料が厚くなり申し訳ありませんが、2ページには平成21年度一般会計歳入歳出について円グラフで表示してあります。歳出は借金支払いと利払いで1/4、社会保障、地方交付税交付金等のこの3項目で全体の約7割ほどで、残り3割でのやり繰りになっており硬直状態になっています。一方、歳入は借金(公債金収入)が4割強となって毎年借金に借金を重ねています。平成2～3年のバブル崩壊以降、歳出と税収の差が開いて来ています。この開いているのを「ワニの口」といい、これを早く閉じ借金が増えない状況にして、更に逆の「ワニの口」しなければ借金が返せない状況になっています。公債の残高は、バブル崩壊から四半世紀経ちましたが、その間に平成2年に166兆だったのが平成26年には780兆になっています。なぜ、借金が積み重なったのかというのは、平成2年と比べると社会保障費が11.5兆から30.5兆で2.7倍、国債費も借金をしているので増えていて、この2つだけが大きく増え、他は横ばいになっています。これは少子高齢化によるものです。1965年には約9人の労働者が1人の高齢者を支える「胴上げ型」でしたが、2012年には2.3人の労働者が1人の高齢者を支える「騎馬戦型」になっています。そして、2050年には1人が1人を支える「肩車型」という人口構成になっていきます。以上を踏まえて財政健全化目標を立てていまして、2020年に基礎的財政収支の黒字化を目標としています。続き



まして、十勝管内の景況についてお話しいたします。8つの項目を四半期ごとに判断していきたいと思います。生乳生産については、全道平均を上回る景況になっています。公共工事は、昨年は大きな公共工事に前倒しの工事がありましたので大きく伸びていましたが、今年は北海道への配分が減っていますので厳しい状況になっています。住宅建設は、貸家が伸びていますがこれは相続税の関係のようです。個人消費は底堅いものがあります。金融は、貸出金は右肩上がりになっています。企業倒産の件数は安定しています。観光は、7月はイベントがあり伸びています。

◎2500地区 地区大会 平成26年10月10～12日

於 帯広市民文化ホール、ホテル日航ノースランド

・第1日目(10/10) 記念親睦ゴルフ大会

帯広東R C石川博機会員 ベスグロ賞

・第2日目(10/11) 本会議第1日 帯広市民文化ホール

大会記念大懇親会 ホテル日航ノースランド

・第3日目(10/12) 本会議第2日 帯広市民文化ホール



◎記念講演

【日本経済を未来を読み解く

視点とヒント】

評論家 宮崎 哲弥 氏



次週のプログラム

【会員卓話】 角 高紀 会員